

致悔協文集

上下完



モロクノ雜行雜修自カノコロヲフリステ、
一心ニ阿彌陀如来ワレヲカヘテ度ノ一大事ノ
後生御タスケ候ヘトタノミマウシテ候タノム一念
ノトキ往生一定御タスケ治定トソシシコノウヘノ
稱名ハ御恩報謝トソシシヨロコヒマウシ候コノ
御コトハリ聽聞マウシワケサフヲフ事御開山
聖人御出世ノ御恩次第相承ノ善知識ノ

ア弁カラサル御勸化ノ御恩トアリカタクソシ候
コノウヘハサタメヲカセウル、御掟一期ヲカキリマ
モリマウスヘク候

本願寺釋法如 御判

右領解^{リキウゲ}出言ノ文ハ信證院蓮如師ノ定才^{サダメ}
カセウル、トコロナリ真宗念佛行者^{スネテ}已ニ一
念歸命ノ信心^{ホツトク}發得セル領解ノ相狀^{サウヂヤウ}也是
スカタカタキ

故ニ古今テ一宗ノ道俗時々佛祖前ニシテコノ
安心ヲ出言シ自ノ領解ノ謬^{アモリ}ナキコトヲ敬白
スルナリ然ルニ間^下其後生ノ一大事ヲ輕忽^{ケイコツ}シ
自ラタシカニ彌陀ヲタノミタル一念ノ領解モ
ナク亦コノ領解文ヲモ^キ記得セサル類アリアル
ヒハ記得シ出言シチカラ心口各異^{カクイ}ニシテ
慚愧^{ザンギ}セサルモノアリ甚悲歎^ヒスヘキトコロナリ
コヒ子カハクハ一宗ノ道俗コノ出言ノコトク一

念歸命ノ本源ヲアヤマタス如實相應シテ
速ニ一大事ノ往生ヲ遂^{トグ}ヘキモノナリコノ故ニ
今テヒメヲキシ^{シンセキ}蓮師ノ真蹟ヲ摸^モ寫^{シヤ}シ印^{ウツス}
刻シテ家コトニ傳ヘ戸コトニ授テ永ク淨土
真宗一味ノ正意ヲ得セシメント思フモノ
ナリ

天明七^丁未年四月 釋文如識之 御判

右領解ノ文言御本山ヨリ先年門^モ葉^{エフ}ヘ家コト戸コト
ニ給^ルリ候ヘトモ御相承御化導ノ文ニ能^{ヨク}協^{カチ}ヒヨク
相應ストイフコトヲ知^{シル}人ハ少シ其知^{シル}サルモノハ多カ
ラシコレニヨリテ能文ニ協ヒ相應シテ奉^ル遂^{トグ}報^ルト
往生^{コト}事ヲ左ニアスハサシ^{カイケ}改悔^{ケル}領解^ケコノ名目ハ
西本山ハ領解トイフ東本山ハ改悔トイフ蓮師ノ
真蹟^{シンセキ}ハ西本山并ニ河内國茨田郡出口ノ里光
善寺ニ存在セリコレハ蓮師御袖ノ下ノ御慈悲ト

イフモノナリ 如何トイフニ 御開山ノ御勸化或ハ御文
章ヲヨク聽聞スレハ我等カ胸ノ中ニ改悔ノ文言ノ
如ク自然ニ信心ハ成スルニ教ルニオヨハス然レトモ
善知識ニ出言ノトキ 後ヤ先ニ述テハ聞ヘアシキ
ニニ同レ述ルナラカヤウニ述ヨト 御指圖下サレテ
一紙ニ書ノコシ 夕ハハリシ御慈悲ナリ 然レハコノ改
悔領解ノ名目ハ東西本山アトヨリ名付タモノナリ
ソノニハ東西ニテ違フナリ 蓮師名付給ヘル名目

ナレハ違フ筈ハナキナリ 名目ハ東西ニテ違トモソノ
コノ只ハヒトツナリ 涅槃經云造斯苦業深自改悔
生護法心 然ハ改悔即領解領解即改悔ナリ 其
故ハ改トハアラタムトヨム生々世々弥陀ヲタム 他
カ信ノナキニ今テ度始テ宿善到來シテ善知識ニ
アヒテ 雜行自カヲステ、一心ニ御タスケ候トタ
ノム 是程改タル他カハナキナリ 悔トハクヤムトヨム
クヤムトイス 雜行自カヲ捨テ 御タスケ候トタノム

ホトヤスキコトヲ人テマテ信シ奉ラサルコトノ淺間
シサヨト思フハ改シコトヲ強ヨロコフ心ナリ領解トハ
名號ヲ領納シ解フシタトイフコトナリ名号ノ謂
ヲキテ謂ノ如ク心中ニナリテ我物ニナリタルコト
ナリ我物トハコレヨリ下ノ改悔ノ文言ノ如クニナル
ナリ一口ニ申セハ雜行自カラステ一心ニ後生タ
スケタマヘト疑ナキ心ヲ指テ我物ニナリタル領解ト
イフナリ然ハ改悔領解其心ヲイハヒトツナリ當

流ニハ機法二種ノ深信決定スルヲ改悔懺悔トモ
廻心懺悔トモ名クシ然ハ信心ナリサテ此改悔
ノ文言ハ當流ニアリテハ至要最要ナリ譬戸ノ
樞ノ如ク能ハタラキノアルコト樞ノ如ナリ其故ハ上ハ
三經七祖ノ論釋開山代々善知識ノ御勸化ヲ受
得シ聞持ノスカタナレハ机ノ上ノ記憶學子文トハ千
カヒテ實地ヲ踏タル心中ナレハ一切ノ法文ハ改悔
ナリト戸ヲシメテ樞ノ落タル如クキマリノ付テ異

學^{ガク}異見^{イケン}別解^{ベツゲ}別行^{ベツギョウ}ノ賊^{ゾク}ナトハイル事ハカナハス又
法門ノ戸ヲ自在^{ジザイ}ニ明^{アケ}テ廣ク動クコト妙々ナリ實
地ヲフニテ知タマフヘシサテ此文言ヲ愚案スルニ
一ニハ三經七祖ノ論釋開山代々善知識ノ御勸化ニ
能叶ヒ能相應スルコトヲアラスシニハ當流ノ正意
ヲアラスシテ末代ノ異安心邪義^{シヤギ}ノ知ルコトヲアラ
ハシニハ改悔ヲ口ニ述^ベ子ハナラヌ昔^{ムコト}ヲアラハス
第一ニ勸化ニ能相應ストハ大經上卷惣^{ソウ}シテイフ

トキハ佛ノ因果^{インクハ}下卷ハ衆生ノ因果ヲ説^{トク}ナリ上卷
ヲハ改悔ニ阿彌陀如来トウケトリテアリソユヘハ
佛ノ因果^{インクハ}即衆生ノ因果ニナルコトヲ領解スルナリ
下卷衆生正回ノ本願成就ニ聞^テ其名號信心歡
喜乃至一念^{センニ}彌勒^{ミロク}付屬^{ツク}ニ其有得聞^レ彼佛名
號歡喜踊躍乃至一念^{センニ}當^ニ知此人爲得大利則是
具足無上功德^{コト}コレ改悔ニ一心ニ阿彌陀如来今
度ノ一大事ノ後生御タスケ候ヘトタノムトアリコレ

上ノ經ヲ信受^{シユ}ノコトナリ 觀經ハ機ノ真實^{シチ}ヲア
スシ 雜行ヲ說^{トキ}テ捨^{スツル}コトヲアハスソノユハ流通ノ
文ニ汝好持^ナ是語^ハ持^テ是語^ヲ者即是持^レ无量壽佛名^ヲ
サレハ改悔ニハ諸ノ雜行自カヲ捨^テ一心ニタノムト
アルナリ イヨク機ノ真實ノシレタルコトナリ 弥陀
經ハ機法合說^{ガフセツ}ニシテ少善根福德ノ回縁^{イシエン}ヲモテ
ハ彼國^{カクニ}ニ生ルコトヲ得ヘカラス 阿弥陀佛ヲ說^トヲ
聞^テテ名号ヲ執持^{シユ}シテ一心不亂^フ文ナレハトアリ故ニ

開山ハ一トハ无ニ名ク心トハ真實ニ名ルトノタマヘリサ
レハ自カノ一心ヲハナルコトナレハ改悔ニ雜修自カヲ
捨^テ一心ニタノムトアルナリ 然ハ總^{ソウ}シテニ經ニ能^{ヨク}懺^{カナヒ}
能相應スルナリコレヨリ下モ改悔一タノ文ニヨリテ
教ト相應スルコトヲアカサン ○諸^{モロク}トイスハ行ノ數多^{フエタ}
ナルコトヲアハスコトナリ モロクトハ雜行ニモ雜
修ニモ自カニモ付^{ツク}モロクナリ ○雜行トハ萬
善万行ヲシテ 弥陀ニ廻向スルハ雜行ナリ 餘流ニ

テハ諸行トモ万行トモイナリ 雜トハ人天菩薩
 等ノ解行トシタルカユニ雜トイフナリ モトヨリ
 報土ノ目種ニアラス 如来選擇ノ行 淨土真實
 ノ行ハ南无阿彌陀佛ノ一行ナリ コレニ對シテ雜
 トヲトシメルナリ 雜行ヲ捨テハナラヌトイフコト大
 經上卷ノ法藏目位ノ行ハ我等へ自カノ行ヲ
 心ニカケシメサル為ナリ ワレヲ自カノ行ヲ成就
 スルコト一行モ叶ハサルカユニ彌陀ハワレヲニ代リテ

因中ニ我等ノ行ヲ仕遂タマヒシナリ 故ニ祖師ノ
 仰ニ五劫ノ思案モ永劫ノ修行モ親鸞一人ノタメ
 ナリトノタメヘリ ワレヲ自カノ行ノ修シカタキコトヲ
 御和讚ニ正法ノ時機トオモヘトモ底下ノ凡愚ト
 ナレル身ハ清淨真實ノ心ナシ 發菩提心イカセン文
 自力聖道ノ菩提心コトモコトハモヲヨハレス常没
 流轉ノ凡愚ハイカテカ發起セシムヘキ文サレハ雜行
 ヲステ、タノテスハ 弥陀ノ自位ノ行ヲ頂戴ハナラヌナ

リ經ニ令_レ諸_レ衆生_レ功德成就_トケリ故ニ元祖ノ曰ク
 彌陀如來ハ回位_ノトキ專_レ我名ヲ念_セン者ヲムカヘント
 誓_タヒテ兆載_ノ永劫_ノ修行ヲ衆生ニ廻向_シタマフ濁
 世ノワレラカ依怙_{末代}衆生ノ出離_{コレニアラス}ハ何ヲカ
 期_センヤコレニヨテ彼佛モ我建_起世願_ノタマヘリ文
 開山曰_{冬分}福智ニ嚴成就_故備施_等衆生_{行也}以_レ已_所修_ラ
 利衆生_故令_レ功德成_一文六要鈔云恭敬三寶者即福方便奉
 衆生_行如來_{廻向}發願_{廻向}トイフハ如來ステニ發願_{シテ}
 成就_{義也}文

衆生ノ行ヲ廻施_シタマフ心ナリ文ト仰_レタリ觀經
 顯說_ノ雜行_ヲスツル隱彰_ノ實義_ニカナラソユヘハ
 選擇集云凡此經中既雖廣說定散諸行即不令
 以定散付屬阿難流通後世唯以念佛三昧一行即
 使付屬阿難流通_也文問云若爾者何故不
 直說本願念佛行煩說非本願定散諸善乎答曰
 本願念佛行雙卷經中委既說之故不重說耳又
 說定散為顯念佛超過餘善若无定散何顯念

佛持秀例如法華秀三說上若無三說何顯法華
 第一故今定散為廢而說念佛三昧為立而說文
 コレニヨテ如来阿難ニ付属シテ汝好持是語持
 是語者即是持无量壽佛名文 導云上來雖說
 定散兩門之益望佛本願意在衆生一向專稱彌
 陀佛名文 彌陀經ニ舍利弗不可以少善根福德因緣
 得生彼國文 コレ雜行ヲ捨トナリ舍利弗若有善
 男子善女人聞說阿彌陀佛執持名号乃一心不乱

文 元祖曰云不可以少善根福德因緣得生彼國者
 諸餘雜行者難生彼國故云隨緣雜善恐難生少
 善根者對多善根之言也然則雜善是少善根也
 念佛是多善根也文 然ハ執持名号トハ名号ヲトリ
 タモツコトナリ一心ニ皈命セハ名號ヲトリタセキタル
 ナリ讚ニ恒沙塵數如来八万行ノ少善キラヒツ
 名號不思議ノ信心ヲヒトシクヒトヘニス、メシム文
 龍樹易行品云佛法有無量門如世間道有難有易

陸路步行則苦水道乘船則樂菩薩道亦如是
 顯示難行陸路苦信樂易行水道樂文 龍樹大士
 世ニイテ、難行易行ノ道ヲシヘ流轉輪廻ノワレラ
 ヲ弘誓言ノ船ニノセタフ文 天親偈云依修多羅
 顯真實文 釋迦ノ教法オホケレト天親菩薩ハ子
 ニコロニ煩惱成就ノワレラハ弥陀ノ弘誓言ヲスメシ天
 親論主ハ一心ニ无尋光ニ歸命ス本願力ニ乗スレハ
 報土ニイタルト人々フ文 千部ノ論主一代經ヲ子

ンコロニ 御覽ナサレタレトモ 雜行ニテハ末代ノ衆生
 機教相應セサルニ佛成コトハカチハス故ニ淨土論ヲ
 ツクリテ一心ニ歸命セヨト教タマヘリ 曇鸞偈云
 三藏流支授淨教焚燒仙經歸樂邦文 本師
 曇鸞和尚ハ善提流支ノヲシヘニテ仙經ナカク燒
 ステ、淨土ニフカク歸セシメキ 四論ノ講說サシヨキテ
 本願他カヲトキタマヒ具縛ノ凡衆ヲ三チヒキテ涅
 槃ノカトニソイラシメシ文 道綽偈云道綽決聖

道難證唯明淨土可通入萬善自力更勤修圓滿
 德号勸專稱一文本師道綽禪師ハ聖道万行サ
 シヨキテ唯有淨土一門ヲ通入スヘキニチトク本師
 道綽大師ハ涅槃ノ廣業サシオキテ本願他カラ
 タノニツ、五濁ノ群生ス、メシム末法五濁ノ衆生六聖
 道ノ修行セシトモヒトリモ證ヲエシトコソ教主世尊
 ハトキタマヘ文善導偈云善導獨明佛正意於
 哀定散與逆惡一文釋迦ハ要門ヒラキツ、定散諸

機ヲコレエテ正雜ニ行方便シヒトヘニ專修ヲスメ
 シ願力成就ノ報土ニハ自力心行イタラ子ハ大小
 聖人ニナカラ如来ノ弘誓ニ乘スナリコ、ロハヒトツ
 ニアラ子トモ雜行雜修コレニタリ淨土ノ行ニアラヌ
 ヲハヒトヘニ雜行ト名タリ文源信偈云源信廣
 開一代經偏歸安養勸一切專雜執心判淺深報
 化ニ土正辨立文靈山聽衆トオハシケル源信僧
 都ノヲシヘニハ報化ニ土ヲヲシヘテソ專雜ノ得失

サタメタル 專修ノ人ヲホムルニ六千無一失ト教タリ
 雜修ノ人ヲキラフニハ萬不一生トノヘタラフ文 元祖
 曰速ニ生歟ヲハナレト思フニ種ノ勝法ノ中ニハ多
 聖道門ヲサレヲキテ又之テ淨土門ニ入レ淨土門ニ
 入ントオモハ、正雜ニ行ノ中ニシハラフモロクノ雜
 行ヲナケステ、選テ正行ニ歸ヘシ正行ヲ修セント
 オモハ、正助ニ業ノ中ニナラ助業ヲカタハラニシテ
 選テ正定ヲ專ニスヘシ正定業トイスハ即是佛

名ヲ稱スルナリ文 高祖曰夫聖教ガ差ナリイツレモ
 機ニ相應スレハ巨益アリ但末法ノ時聖道門ノ
 修行ニオヒテハ成スヘカラス則我末法時中億々ノ
 衆生起行修道未有一人得者トイヒ唯有淨土
 一門可通入路ト云文 像法ノトキノ智人モ自カノ
 諸教ヲサレヲキテ時機相應ノ法ナレハ念佛門ニ
 イリタラフ釋迦ノ教法マシテト修スヘキ有情ノ
 ナキユヘニサトリウルモノ末法ニ一人モアラント説タラフ

恒沙塵數ノ如來八万行ノ少善キラヒツ、名号不思

議ノ信心ヲヒトシクヒトヘニス、メシム文 雜行ノ中ニ

雜行雜心 雜行專心 專行雜心 雜行トイフ 雜

行雜心トハ 諸善兼行スルニ 雜行トイフ 定散

心 定散修シカタキコトヲアスレテ 定心難修 息慮凝心故ニ

雜故ニ 雜心トイフ 專行トハ 專一善ヲ修ス故ニ 專

行トイフ 專心トハ 廻向ヲ專ニスル故ニ 專心トイフ 文

雜行無量不遑具述 但今且 翻對五種正行以明

五種雜行也 一讀誦雜行 二觀察雜行 三禮拜

雜行 四稱名雜行 五讚歎供養雜行也 第一讀

誦雜行者 除上觀經等往生淨土經已外 於大小

乘顯密諸經受持讀誦悉名讀誦雜行 第二

觀察雜行者 除上極樂依正已外 大小顯密事理觀

行皆悉名觀察雜行 第三禮拜雜行者 除上禮

拜弥陀已外 於一切諸餘佛菩薩等及諸世天等禮

拜恭敬悉名禮拜雜行 第四稱名雜行者 除上稱

弥陀名号^ヲ已外稱^ス自餘一切佛菩薩及諸世天等名
 另^ラ悉名稱^ク雜行^ト第五讚歎供養雜行者除上弥
 陀佛^ヲ已外於一切諸餘佛菩薩等及諸世天等讚
 歎供養悉名讚歎供養雜行此外亦有布施持
 戒等無量之行比可攝盡雜行之言乃至彌須捨雜
 修專^ラ豈捨^テ百即百生專修正行而堅執^ク千中無一
 雜修雜行乎行者能思量^セ之^ヲ文愚^ク禿^ク釋^シ鸞^ノ仰^キ
 論主解義依宗師勸化久出^テ方行諸善之假門永

離^レ雙^ニ樹林^ノ下^ニ之往生^ヲ廻^テ入^リ善本德本真門偏發^シ難
 思往生之心然今特出^テ方便真門轉^テ入^リ選擇願
 海速離^レ難思往生心欲遂^テ難思議往生果遂之
 此言良有^レ由哉^ニ文萬行諸善ノ小路ヨリ本願一
 實ノ大道ニ歸入^シヌレハ涅槃^ノサトリハスナハチ
 ヒラクナリ^ニ文御文章^ニ抑阿弥陀如来ヲタノミ
 奉^ニツヒテ自餘ノ萬善万行ヲハステニ雜行
 トナツケテキラヘルソコ、ロハイカンソナレハソレ弥

陀佛ノ誓言チカヒテシテスヤウハ一心一向ニワレヲタノマン
 衆生ヲハイカナルツニフカキ機ナリトモスクヒタ
 マハントイヘル大願ナリ乃至サテ南无阿弥陀佛
 トイヘル行躰タリニハ一切ノ諸神諸佛菩薩モソノ
 ホカ萬善万行モコトノクニナコモレルカユニナ
 ニテ不足アリテカ諸行諸善ニ心ヲトムヘキヤ
 ステニ南无阿弥陀佛トイヘル名号ハ萬善万行ノ
 惣躰ナレハイヨクノタノモレキナリ文
 モロノ

雜行ヲステ、正行ニ歸スルヲモテ本意トスソノ
 正行ニ皈キスルトイスハナニヤウモナク弥陀如來ヲ
 一心一向ニタニ奉ルコトハリハカリナリ文 シカレハ
 御相承サウジヤウイツレヲ聽聞チヤウモンシテモ雜行ヲ捨テ弥陀ヲ
 タノミタルハ阿弥陀如來ノ萬善万行ヲ行者ノ方ヘ
 イタキ受得ウケユタルナリ故ニ六字ノ信心トイフナリ
 ○雜修トハ善本徳本ノ真門ナリ自餘ジヨノ淨土
 門ハ餘行ヲ雜修スルヲ名テ雜修トス當流ハ

シカラス善本徳本ノ真門ニ入テ一向專修ノ一
 行ヲ修ストイヘトモ ガウ定心散心定散雜心ノ稱
 自カ心ナレハ ザレユ雜修トイフナリ然ハ南无阿弥陀佛
 一行ニナリテアレトモ機ノアツカヒスル自カラハ雜
 修トイフナリ和讃ニ佛号ム子ト修スレトモ ゲン現世
 フイル行者ヲハコレモ雜修トナツケテソノ中
 无一トキラハル、文亦ハ現當并修ノ雜修アリ
 助正ナクテ シユス修ルヲハスナチ雜修トナツケタリ

一心ヲ得サル人ナレハ佛息報スルコトナシ文正行之
 中ノ專修專心專修雜心雜修雜心此皆邊地胎
 宮懈慢界業回故雖生極樂不見三寶佛心光
 明不照 ハレセ摸餘雜業行者也文專修其言一而其
 意惟異即是定專修復散專修也專心者 トハ專
 五正行而无 キカ二心故曰專心即是定專心復是散
 專心也雜修者助正兼行故曰雜修雜心者定
 散心雜故曰雜心也應知 ル文往生礼讃云若能如

上念念相續畢命為期者十即十生百即百生
 何以故无外雜緣得正念故與佛本願得相應故
 不違教故隨順佛語故若欲捨專修雜業者百
 時希得一二千時希得五三何以故乃由雜緣亂
 動失正念故與佛本願不相應故與教相違故不順
 佛語故係念不相續故憶想間斷故迴願不殷重
 真實故貪瞋諸見煩惱來間斷故无有慙愧
 懺悔心故又不相續念報彼佛恩故心生輕慢雖

作業行常與名利相應故人我自覆不親近同行
 善知識故樂近雜緣自障障他往生正行故
 悲哉垢障凡愚自從无際已來助正聞雜定散心雜
 故出離無其期自度流轉輪廻起過微塵劫巨歸
 佛願力巨入大信海良可傷嗟深可悲歎凡大小聖
 人一切善人以本願嘉号為己善根故不能生信不
 了佛智不能了知建立彼因故无入報土也
 大小凡聖一切善惡各以助正聞雜心稱念名号良教

者頓而根者漸機行者專而心者間雜故曰雜心也
 定散之專心者以信罪福願求本願力是名自力之
 專心也文然八弥陀一佛トナリテモ種々ニ機ノアツカヒ
 アリ亦ハ自力ノ一心ナルカニニ雜修トイフナリ之ニヨテ
 雜修自力ヲ捨ハナシテ一心ニ弥陀ヲタメハ決定極樂
 ニテイルヘキナリ ○自力トハ祖師曰自力トマフスコト
 ハ行者ノヲノクノ縁ニシタカヒテ餘ノ佛号ヲ稱念シ
 餘ノ善根ヲ修行シテ我身ヲタメニ我ハカラヒノ心ヲ

モテ身口意ノニタレコモロヲツクロヒメテタメニナシテ淨
 土へ往生セントオモフヲ自力トマフスナリ亦曰自力ト
 イフハワカ身ヲタメニワカコモロヲタメムワカチカラヲハケ
 ニワカサノクノ善根ヲタメムヒトナリ文然ハ弥陀ヲ
 タノムコロニハカラヒノアル自力ナリ塵ハカリモハカ
 ラヒ心ノナキヲ自力ヲステルトイフナリ 自力ノ中ノ
 自力アリコト自力トイフハ佛カヲタメス釋迦モ
 彌勒モモトハ凡夫ナリサトルニヨテ佛ナリワレモサ

トレハ佛ナリト機ヲ高ク持テ佛ノ加護ヲタノテ又
 自カナリ 他カノ中ノ自カアリコノ自カハ佛カハ
 信シタノメトモタノム心ヲ佛智他カノサツケ南无阿弥
 陀佛ナリトイフコトヲシラスコノヲ先徳曰信心トイ
 フ二字ヲハマコトノコトヨメルナリマコトノコトヨ
 ムウハ凡夫ノ迷心ニアラスマタク佛心ナリコノ佛
 心ヲ凡夫ニサツケタマフトキ信心トイハルナリ文サレハ
 雜行ト名ル自カモステ亦雜修ト名ル自カヲステ

テモ自カヒトツノコルナリコノ自カハ他カ中ノ自カ
 ト申テ人ヨリイカヤウニ自得ナサレタト問ハ一心ニ後
 生タステタマヘ下タノ三升タト口ニハリツハニノフレトモ
 心ノ底ハ明ニナラスタトハ薄紙一枚ホト隔ノアル
 コノナリマタ疑ナク信スルトイハコノヨク思ヒ助ケ
 タマヘ下タノムトイハコノヨク咽ニツルヤフニヲモフハ
 イマタ聞開ノタラヌ深キ他カヲシラヌ自カナリ亦
 タステタマヘ下タノ三心ヲ見テ落着モノアリコレ自

カナリ 古歌ニタノセテタノセシタマフ 弥陀ナレハタ
 ノムコ、ロモワシトオコラシ 此ウタハ他カヲヨミタル
 ウタオトモ 心カフトテ自カニモトリナスナリソノユヘハ
 タノムハ自カニアラシト心得テタノムコ、ロヲコレラヘテ
 タノムナリ亦御聖教和讚寶章ヲ能オホエ
ヲシヤウゲウワサン ヲフミ
 道理ノワカリタルヲ信心ニシテ居者多キナリ故ニ
ダウリ 井ルモノオホ
 中祖ノタマハク御一流ノ義ヲ承ワケタル人ハアレト
ウケタマリ
 モキ、ウル人ハ少ナリトイヘリ信ヲ得機マシナリト
ウルキ

イハルコ、ロナリ文 御歌ニ皆人ノマコトノ信ハサラニナシ
モノシリガホ
 物知顔ノフセイニテコソ 弥陀ノ名ヲ聞ウルコトノ
 アナラズ 南无阿彌陀佛トタノメニナヒト 然ハ他
 カ中ノ自カハ離難ナリヨク〜 聽聞スヘキナリ
ハシカタキ
 ○右三段ノ雜行雜修自カナユヘニ捨ヌト申セハ
モシフダシタ
 聞不具足ノユヘニ法ノ甚深ヲシサルナリ法ノ甚
シシシシ
 深トイフハ十七願南无阿彌陀佛ナリ 此願成就ノ
 文言十方恒沙諸佛如来比皆共讚歎无量壽佛
シテ

威神功德不可思議諸有衆生聞其名號下アル
 ナリコノ生起本末ノ聞開ノ出来サルニ雜行雜
 修自カラステ、後生タスケタマヘ下タノム信心ハ成セ
 ヌナリ法ノ方ヲ能ク聞開ケハ自然ニ胸中へ機
 法二種深信ノ後生タスケタマヘ下タノム歸命ノ心ハ
 成スルナリ法ノ甚深ニ眼ヲ付ヨトイフコト 往生
 要集云如普賢菩薩云如来功德假使十方切
 諸佛經不可說不可說佛刹極微塵數劫相續演

說不可窮盡又阿彌陀佛威神无極如維摩經
 云无量壽佛威神无極十方世界无量无边不可
 思議諸佛如来莫不稱歎龍樹偈云世尊諸功德
 不可得度量如人以尺寸量空不可盡同讚弥陀偈
 云諸佛无量劫讚揚其功德猶尚不能盡歸命清
 淨人應念願我得佛成正法王讚一切諸佛
 三乘衆トモニ歎譽シタマリ諸佛ハ往生歎シツ、
 弥陀ノ功德ヲ稱セシム釋迦歎シテオラツキス无等

等ヲ皈命セヨ 釋迦牟尼如来偈ヲトキテ无量ノ
功德ヲホメタマフ百千俱胝ノ劫ヲスレテ百千俱胝ノ
舌ヲイタシ舌ヲ下无量ノコエラシテ弥陀ヲホメンニ
ナラツキシ文コレ法ノ甚深ニ目ヲツケヨト教ヘタマハ
無量ノ諸佛ノ證誠讚嘆ナリ 彌陀釋迦諸佛
選擇ナサレシ法ノ甚深ヲシラサルニ雜行雜修
自力ノ心ハスタラヌナリヨククノ名号ノ生起本
末ヲキヒラクヘシ ○一心トハ經ニ言ク聞其名

号信心歡喜乃至一念 文 此十二字一心ヲハナレテハ
成セス三十一心ナリ 高祖曰言一念者信心无二心故
曰一念是名一心一心則清淨報土真因也 文 一念者
斯顯信樂開發時刻之極促彰廣大難思慶心
觀經ニ三心ト説テ阿難附属ス 汝好持是語持是
語即是持无量壽佛名 文 御名ヲタモツトハ一心ニ
弥陀ヲタノニタルハ御名ヲタモクタルナリ 小經言聞
說阿彌陀佛執持名号一心不亂 文 祖師曰執言彰

心堅牢而不^レ移轉也持言名不散不失也^文故曰
不亂執持即一心一心即信心也^文一之言者名无二之
言也心之言者名真實也^文三經大細雖有隱顯
一心為能入故經始稱如是論主建言一心即是彰如
是之義^文然ハ小經ノ一心ツヒニ諸佛コレヲ證誠スコ
ニヨテ論主一心ト判シ和尚一向ト釋ス^文蓮師ノタテハ
クソノ信心トイス大經ニハ三信トキ觀經ニハ三心ト
イヒ阿彌陀經ニハ一心トアスセリ三經トモニソノ名

カハリタリトイヘトモ其コロハタ、他カノ一心ヲアスセル
コロナリ^文偈曰憶念彌陀佛本願自然即時入必
定^文憶念即真實一心真實一心即是大慶喜
心也^文天親云世尊我一心皈命盡十方无碍光如
來願生安樂國^文讚云天親論主ハ一心ニ无碍光
ニ歸命ス本願力ニ乘スレハ報土ニイタルトノタメフ^文
信心スナハク一心ナリ一心スナハク人金剛心人金剛心ハ善
提心コノ心スナハク他カナリ^文曇鸞云易行道者

謂但以信佛因緣願生淨土乘佛願力便得往生彼
清淨土佛力任持即入大乘正定之聚正定即是阿
毗跋致文佛ヲ信スルハ即一心ナリ讚ニ論主ノ一心
トトケルヲ八曇鸞大師ノ三ノトニハ煩惱成就ノワレラ
カ他カノ信トノハタマフ道綽安樂集ノ中ニイハク
心ノ馳走チサウヲヤメテ唯一心ニ佛ヲ念レ文偈曰三不三
信誨慙懃像末法滅同悲引ス一生造惡トモ值弘誓ニ文
值チトイフハ一心ニ信スルコトナリ讚ニ一形惡ヲ造レ

トモ專精ニ心ヲカケレメテツ子ニ念佛セシムレハ諸
障自然ニノソコリ又善導云ク心ヲ專精ニカケテ一
心ニ唯佛語ヲ信シテ決定シテ行ニヨル文ニ河譬
諭ノ中ニモ本願三信ノ受ケコノロノスカタヲ勅命チウメイシテ
エク汝一心正念ニシテ直タチニ来レ我能ク汝ヲ護ルス衆
水火ノ難ニ墮ツクルコトヲ畏カシレ文然ハ大經ノ三信觀
經ノ三心信受シユノスカタハタ一心トシルヘシ故ニ讚ニ曰
真實信心カケエサルヲハ一心カケ欠ケヌトオシヘタリ一心カケ闕

タルヒトハミナ三信具セストオモフヘシ源信讚曰
彌陀ノ報土ヲ子カフヒト外儀ノスカタハコトナリト本
願名号信受シテゴビ寤寐ニワスルコトナカシ文 信受
トハ名号ヲ受持セシライフ是即一心ナリ 元祖
云ク涅槃之城以信為能入文 云ハ若少シカク一心即不得ト
生ル文サレハ信ヲモテ能入トストイフハ无疑ノ一心也
祖師曰三心皆是大悲廻向心故清淨真實疑蓋
无テ雜故一心也文 爰愚ニ禿釋ニ鸞ニ鳥ニ信順ニ諸佛如来

真說披閱論家釋家宗義廣ク衆ニ三經光澤ヲ
特開一心華文文 然ハイツレノ文ニヨルトモ一心ハ
信心ナリ三信ハ一心ナリコレニ依テ御文章ニ
コレスナク三信トハイトモタ、彌陀ヲタムトコロ
行者皈命ノ一心ナリ文 御聞書ニ一心トハ彌陀ヲ
タノメハ如来ノ佛心トヒトツニナシタマフカユヘニ一心ト
イリ文 ○阿彌陀如来トハ所信ノ尊ソシ體ト此
躰ト大慈悲ナリ慈悲トテ外ニ非ス名号ノ謂

ナリ此名号ノ大慈悲ノイハレヲ聞開キヌレハ自
然ニ一心一向トナルナリ故ニ歸命盡十方無尋
光如来ト申シ奉ル无尋トハ佛ヲ信スル機ノナキモ
ハ^カ一心一向ニナルニ讚ニ无尋光ノ利益ヨリ威
徳廣大ノ信ヲ得テ必ス煩惱ノコホリトケスナハ千
菩提ノ水トナル^文サレハ阿彌陀如来ハコノ改悔ノ文
言ノ上来^{ウケ}残ス下^モ終リマテノ安心ノ體ナリユニ
上下ノハタラキヲセサセタマヘル淵源^{ユエン}ナリ ○我

等カトハ天親自^ジ督^{トク}ノ言^{コト}トアリテ胸^{ムネ}ノ中ハ改悔ノ
文言ノ如ク^{ナリ}成^{ナリ}タルコトヲアスセシナリ ○今度ノ
一大事ノ後生トハ他カノ一心一向ノ中ノコロヲ^{ワケ}
テイヒシナリ一心一向ヲ得レハ今度ト引受^{ヒキウケ}若
彌陀ヲタマスハ^{サン}塗^ヅニ^ダ隨^{ザイ}在^ニスト見極^{ミキマ}シコ^ロユ^ヘ決^{ケツ}
シテ二大事ノ後生トナルモノニ非ス今度ノ二大事
ノ後生ト極樂ノ往生ヲ見拔^{ヌク}心ナリ ○御タスケ
候ヘトタノニ申テ候 御タスケ候ヘトハ身業^{シノゴ}ニ^ミア^フス

口業ニアラス意業ニアラス一心歸命ヲヤスタシ
ラセ真實信心ノ相ヲ易ク知セタルナリサレハ御タ
スケ候トハ上來ノ文言ヲ一ト口ニ申セシナリ上來
御タスケ候ノ心ヲロケテ言シコトハナリ御タスケ候
トハ大經ノ三信ナリ故ニ中祖ノ多ク至心信
樂欲生我國トイリ是即三信ハイトモタ弥
陀ヲタムトコロノ行者歸命ノ一心ナリ文 御助
候トハ願成就ノ聞其名号信心歡喜乃至一念

ナリ是則一心歸命ノ御タスケ候ナリコトヲモテ
善道守云南无トイスル歸命ナリ亦是發願廻
向ノ義ナリト故ニ御フニニ南无トイフ二字ノコ
只諸ノ雜行ヲステ、一心一向ニ阿弥陀佛ヲタフニ
タテテツルコトナリ文 天親御自督ニ世尊我一心
皈命盡十方无碍光如来願生安樂國文 故ニ
名号ノ謂ヲキ、テ雜行雜修自力ノ機巧ヲ捨リ
機法二種深信成シタ御タスケ候ナリサレハ御タ

スケ候へハ歸命ナリ 无疑ノ信心ナリ 一向一心ナリ
安心決定ナリ 歡喜慶喜ニ念ナリ 真實誠
滿ノ信心ナリ 讚ニ 信心スナハチ一心ナリ 一心即チ
金剛心 金剛心ハ菩提心 コノ心即チ他カナリ 文

寶章ニ オフミ 南无阿弥陀佛ノ躰ハ即チラ衆生ノ後

生タスケタマヘ下タミ申スコノナリ 文 然ハ御タスケ

候へハ南无阿弥陀佛ノワシラカ機ニ到届タマヒシ

アラハレナレハ一切ノ法門撰盡シテ 機ニ受得タ相

ナリ故ニ祖師曰兆載永劫ノ修行ハ阿弥陀ノ三字ニ
オサレリ五劫思惟ノ名号ハ五濁ノ我等ニ付属
セリ文 亦曰至徳具足益 文 御一代記曰弥陀ヲ
タノメハ南无阿弥陀佛ノ主ニナリ 南无阿弥
陀佛ノ主ニ成トイフハ信心ヲ得事ナリ 文 是ニヨテ
御タスケ候へハ改悔ニテハ成上起下トナリテ改悔ノ
上来ノ言不殘具足ス下ノ報謝師徳法度ノ
三段モ 御タスケ候へハタラキナレハ此御タスケ

候へハ信心ニ具足ス 御タスケ候へヲ法ニテイフ時ハ
南无阿弥陀佛ナリ 機邊ニテイフ時ハ御タスケ
候へナリ 元祖曰南无阿弥陀佛ト申ハ別シタル
コトハ思へカラス 阿弥陀佛タスケタマヘト申ムコトハ
コトヘテ心ニハタスケタマヘト思ヒテ口ニ南无阿弥陀
佛ト申セハ三心具足ノ名号ナリ 文 開山曰南无
阿弥陀佛トタマセタマヒテ極樂ヘムカヘトハカラス
セタマヒタルニヨテ 文 存覺上人云南无阿弥陀佛ト

歸命スル文 蓮師云佛法ヲハサレヨセテイヘト
仰レ候 信心安心トイハ愚癡ノモノハ文字モシラ
ヌナリ 信心安心トイハ別ノ様ニモ思フナリタマ
凡夫ノ佛ニナルコトヲヨシスレシ後生タスケタマヘト弥
陀ヲタメトイフヘシ 何タル愚痴ノ衆生ナリトモ
キニテ信ヲトルヘシ 當流ニハコレヨリ外ノ法門ハ
ナキナリト仰セレ候 文 シカレハ御タスケ候へハ
大信心ノスカタナリ

改悔協文集上巻終

改悔協文集下巻

問曰上来聽聞スレハ三經七祖開山御相承ノ御勸
 化ヲ能^ツ受得^タスカタハ改悔ナリトイフコトハ粗^ホキコヘ
 タリ然ルトコロ吾祖タノムトイフコトハ仰^レ候ヘトモ
 多クハ不思議ト信スル^ル或ハ疑^ヒナク信スルトヲシユルカ
 定談ナリ其餘ハ少^シツ違^チハアレトモ少^セ在^ザ屬^ム无
 大方^{カタ}ハ疑^ヒナシト勸^ムルカ吾祖ノ常ナリマタ蓮師ノ
 勸^ムハイサ、カツ違^チハアレトモ少^シ在^ザ屬^ム无タスケタテ

へトタノメト勸ルハ多ク定談ナリ此面師イカ、ココロ
ウヘキヤ 答曰吾祖タスケタマヘトタノム一念ト云コトハ
アクマテ アラセ候トモ吾祖ハ一念ノトコロヲ云ニタノ
ム思ノ方ニテハ仰ラレス唯決定ノ手強所ヲ仰ル
ナリ疑ナク往生決定安シテ危氣ノナキトコロヲ
押立テ仰ルナリ 是ニハ譯ノアル事ナリ 吾祖
一代ノ御苦勞此一宗開闢ノ本ハ不了佛智ノ定
散念佛ノタスケタマヘ南无阿弥陀佛ノト自カ

ヲ募モノ多ク流布スルユヘソレヲ戒ルカ吾祖ノ相手
方ナリ 教行信證ノ四法建立モ三帖ノ和讃アラ
ユル假名聖教モ皆不了佛智ヲ戒テ明信佛智
ヲ勸ルニアリ 不了佛智ノ念佛ハ疑ヒ晴サル自カ
念佛ナリ ソコヲ仰ラレテ 然有稱名憶念而无明由
在而不滿所願者文 浄土和讃ノ序文ニモ 勸信
戒疑ヲアラハシテ 弥陀ノ名号トナヘハ信心テコトニ
ウルヒトハ憶念ノ心ツ子ニシテ 佛恩報スル思ヒアリ

誓願不思議ヲ疑ヒテ御名ヲ稱スル往生ハ宮殿ノ
 ウチニ五百歳ムナシクスクトソトキタマフ 安樂淨
 土ヲ願ヒツク他カノ信ヲ得ヌヒトハ佛智不思議ヲ
 疑ヒテ邊地懈慢ニトマルナリ文 正像末和讚ノ序
 文ニモ勸信ヲアラハシテ弥陀ノ本願信スヘシ本願
 信スルヒトハミナ攝取不捨利益ニテ无上覺ヲハ
 サトルナリ 後ニ戒疑ヲアラハシテ疑惑ノ罪ツミトカノ
 重フモキコトヲシラシテ 不ろ佛智ノシルシニハ如来ノ諸

智ヲ疑惑シテ罪福信シ善本ヲタヌハ邊地ニトマル
 ナリコノ讚ヲクリカシ操返ニキ卷返シ二十三首モ御制衣作遊アソ
 サレ奥書ニ以上二十三首佛不思議ノ弥陀ノ御誓
 ヲ疑フツミトカラシラセントアラハセルナリ文 高僧和
 讚ニモ決定ノ信ヲ操返シ卷カヘシキヒシク仰ス
 ナリ念佛サヘスレハ往生スルト思フヒト多キユヘニ吾
 祖ノ御眼カラ御覽ゴランセラト疑惑念佛ニナルニ
 ヲテ其ヲ戒マシメテ其ハ違チガフソロクチニトナヘヌサキニ往

生定リオチウクコトソト知^レサントテ 信スル^レトハ
 仰之タリ然^レハ信決定ト落付セヨトイフ御リキニ
 ノアルナリ他力歸命ノ信ナレトモ爰^コハタスケタマ
 へハ出^イサレサルナリソユハ不^レ了佛智ノ念佛ハ助ケ
 給^タへ南无阿弥陀佛^ノト度^ド我^ガ救^ク我^ガ疑^ヒ晴^レサ
 ル念佛ナレハソレヲ戒ル所へタスケタマへトハ勸^メ之
 サルニヨテ信ヲ手強ク押^{ヲシ}立^テタマフモノナリ元祖ハ
 念佛為本ト勸^メタマフユヘニ他力真實ノ念佛

為本ニセンタメナリ歎^{タシ}異^イ鈔^{シヤウ}ニ弥陀ノ誓願不思議ニ
 タスケラレテヒウセテ往生ヲハトクルナリト信シテ念
 佛^テウサント思ヒタツコロノオコルトキスナハ千攝^{セツ}取^ク
 不^フ捨^{シヤ}ノ利益ニアツケシメタマフナリ文コノ念佛トア
 ルハイマタ聲ニ出^イテ又サキノコトナリ声ニイツルトキハ
 信後ノ念佛ニナルナリ亦蓮師ノタスケタマへト夕
 ノムト仰セシ^レモ度^ド我^ガ救^ク我^ガ
 ナキ自力ノ機^キ巧^{コウ}ノ離^ハタスカタ无手ニナリテスカル

思ヒヲナレテ後生タスケタマヘトタノムヲ 弥陀ヲタ
ノムトハ仰セラルナリ 念佛申テタスカルナリトイフ
思ヒノハナシタルタスケタマヘナリ 讚ニ佛智疑フ
ツニフカンコノ心オモヒシルナス クユルコ、ロヲム子
トシテ佛智ノ不思議ヲタノムヘシトアルナリ是ヲ
中興上人ハ深クアマンシタマヒテ後生タスケタマヘト
御相承ナサレタルモノナリコレニヨテ八十通ノ御文
章モ不了佛智、^ギ疑惑^ダ念佛ト度我救我ノ願ヒ

タノミト祖師ノ信スルトノタマヘルヲ取違^{トク}シタルト十
劫安心トコノ三ツ四ツハ相手方ナリ故ニ他カノ信
心ナクシテタトナヘテハタスカラサルナリトモ、タハ
ロニタニモ人念佛申セハタスカルヘキヤウニオモヘリ
ソレハオホキニオホツカナキ次第ナリトモノタマヘリ
然ハ両師トモニ定散ノ疑惑念佛ハ相手方ナシ
トモ疑惑ヲ離レサス 勸化ノ御眼ノ付方ハ違フ
ナリ 祖師ニオイテハ煩惱具足ノワレヲタスカルト

イフコト成就シテアル名号ノスカタ諸佛讚嘆ノ法
 ノ甚深ジンジンヲキケ法ノ甚深キ、ヒラク一念歡喜ハ自
 カニアラス念佛ノ口ニ出イデ又サキニ法ノ方ヨリ我心ワカへ
 成スルナリコト无疑ノ信ニハ我等コレヲヘスニテ自
 然ニ歸命ハ具足スト思オホシメシテ疑ヒナク信スル往生
 決定ト信スルト仰ス、ナリ信モ歸命モ一體ヒト
 ツニ我等カコ、口へ成スルコトナレトモ願成就ノ文ノ
 御指圖サシヅ通り聞信ヲモテ仰ス、ナリソコテ不

了佛智ノ定散疑惑念佛ヲ明信佛智ノ報恩念
 佛ニ翻ヒカシス勸化ナリコレニヨテ決定ノ信ヲ手強ク仰セ
 ラル、ナリ故ニコレヲ申ス念佛ハ疑ヒノナキ念佛ノ
 様ニ思ヘトモ能々聞開カスハ定散ノ疑惑念佛ニナル
 ニヨテソレヲ戒テ疑ヒナク信スル往生決定ト信スルナ
 リト仰セシ讚ホシニ不如實修行トイヘルコト鸞鳥師釈
 シテノタマク一者信心アツカラス若存若已スルユヘニ
 二者信心一ナラス決定ナキユナレハ三者信心相續オモフ

セス餘念間故トノタマフニ信展轉相成ス行者コ
マシユニシテトイフナリ
 コロヲト、ムヘシ信心アツカフサルユニ決定ノ信ナカリ
アヒシヤウスナリ
 ケリ決定ノ信ナキユヘニ念相續セサルナリ 念相續
 セサルユヘ決定ノ信ヲエサルナリ決定ノ信ヲエサルユヘ
 信心不淳トノタマフ如實修行相應ハ信心ヒトツニ
オシヘラトクニスルコ、ロナリ
 サタメタリ文 亦蓮師ニテハ定散疑惑念佛ヲハ
 ナシシムルト十劫安心ヲ正意ニスルト開山ノ信スルト仰
 うれヲ取違セシトヲ離シサス御眼ノツケトコロハ願

成就ノ文ノ聞テ其名号ヲナリ名号ノ謂ヲ押タテ善
 導ノ言南无者即是歸命コヲ以テ御勸化下サレ
 候ナリソコテ名号ノ謂ヲ能シリタル人コソ佛ニハナル
 ヘケレト仰セル名号六字ノイハレ一口ニ申セハ歸命
ク井ミヤウ
 ナリ歸命ノコ、ロハ名号ヲキクヨリコ、ロハ生スルナ
ジキル
 リ此歸命ハ我等コシラスレテ自然ニ信ハ具足
 スト思召テ歸命ノ方ヲ以テ仰スルナリ歸命モ信モ
 一體ヒトツニ我等カ心ハ成スルコトナレトモ皈命ノ方

ヲモテス、メタマフ不_レ佛智ノ定散疑惑念佛ト
 十劫安心ト信スルヲ心得違_ルトヲ正意ニ翻_スニ^{ヒルガ}
 タスケタマヘノ歸命ヲヲシユニシク教ハナキナリ其
 故ハタスケタマヘトタノメト仰_スル、時ハ定散疑惑ハ
 モタレサルナリ息慮^テ疑心^ヲ廢^テ惡修^ス善^ハ持^レヌ言
 ナリ故ニ聽聞ニ骨ヲ折テ佛智ヲサト_ラ子ハナラ
 又様ニナルハコノタスケタマヘナリ一旦ハ自カノタスケタ
 マヘハオコシトモコ_ヲ譬^ハ楔^ヲモテ楔^ヲヌク道理

アリテ終ニ他カノタスケタマヘトタノム明信佛智ノ報
 恩念佛ニナル妙々ノ御勸化ナリ故ニ定散疑惑念
 佛ヲ戒ムルニ念佛ノイハレヲヨクシ_リタル人コソ佛ニナ
 ルヘケシ世ノ中ニヒトノア_マ子クコロヘオキタルトホリハ
 タ_ハコエニイタシテ南无阿弥陀佛トハカリ唱^テレハ極
 樂ニ往生ス_ヘキヤウニオモヒハン_ヘリソレハオホキニオ
 ホツカナキコトナリサレハ南无阿弥陀佛ト_マウス躰ハ
 イカナルコロソトイフニ阿弥陀如来ヲ一向ニタノメハ

ホトケ其衆生ヲヨクシロシメレテスクヒタヘル御スカ
タヲコノ南无阿弥陀佛ノ六字ニアスハシタマフナリトオ
モフヘキナリ 人間ニ流布シテ三十人ノコロエタルト
ホリハナニノ分別モナク口ニタハ稱名ハカリヲトナヘタラ
ハ極樂ニ往生スヘキヤウニ思ヘリソレハオホキニオホツカ
ナキ次第ナリ他カノ信心ヲトルトイフモ別ノラトニハア
ラス南无阿弥陀佛ノ六字ノコロヲヨクシリタルヲ
モテ信心決定ストハイフナリソモ、信心ノ躰トイ

フハ經ニイハク聞其名号信心歡喜トイヘリ善導ノ
イハク南无トイフハ歸命トタコシ發願廻向義ナリ
然ハ定散疑惑念佛ト十劫安心ヲ離レシムルニハ
歸命ニシク教ハナキナリソコテタスケタマヘヲ押立テ
示シタマヘルナリ此タスケタマヘノ教ニテワレシカ心中ニ
病^{ヤミ}コシテ居ル定散疑惑^{子ツウカ}ヲ熱^{ウカ}ヲ浮シテ明信^{ホシ}ト本
復^{ブク}ナラシムルコト妙教ナリ執^{ツク}ヲウカストハ一旦疑^ヒモ
オコリ亦タスケタマヘ下願^ヒ心ノ持掛^ヒタマヒモオコリ

モナカケ

是ニテハ御教化ニ叶カクスト心付ユニ種々心配スルナリ
 其心配トハ身口意ヲ揃テタノメハ三業タニトナ
 リタスケタニト心ニシカトコレウヘテタノメハ度我
 救我ノ意業運想タニトナリタスケタニトノ信想
 ナケレハ无念无想ニナリコレニナ正意モトシニ悖リト聽
 聞シ御文章ヲ拜見スレハタスケタニトタノメトアリ
 イカ、致イ各フヤナト十方ニクシテ心配スルナリソコテ
 聽聞ニフカク心ヲ入ルユニ本願名号ノ生起本未ノ

キコヘテ名号解了ノタスケタニトタム信心ト本復
 スルナリ信スルノシヤ或ハ无疑ノ信キガイシヤ或ハ疑蓋无
 雜ノ一心モシヤ或ハ歸命モシヤトキ、テハ定散モチヒヲ用テ
 イルナリ我等カ様ナル惡者ハ定散モハナレスウ
 タカイモナクナラス信スルトイフヲキ、テハ念佛申
 セハタスカルト信スルコトナリト思ヒ或ハ御タスケ下サ
 ル、ニ間違チカイナレト信スルナリトオモヒ或ハ御タスケヲ
 聞テハイト返事ヒシスルカ信スルコトナリト思ヒ皈命

ト聞テハタノ三ニスルコトナリト思ヒテ心得違スル
 ヒト多キナリ吾祖信スルト仰ラルハ念佛ノ聲ニ
 イテ又サキニ往生決定スル信ノコトナリ法ノ方ヲ
 ナカメテ御タスケ下サルト信スルトイフヤウナル臨^リ
 終^{シウ}往生ヲタノ三ニスルコトキ自カノ信ニアラス右ニツ
 キハ四ツノ取違ト不了佛智ノ定散念佛ノ疑惑下ヲ
 明信佛智ニ翻^{ヒカ}ラシメンカタメニタスケタノ下タノ
 メトキヒシク仰ラルナリタスケタノハ南无阿彌

陀佛ノ機ニアラレタルナレハ他カナリ御開山次第
 御相承モ歸命セヨ弥陀ヲタノメヨト代々教ヘタテ
 ヘトモ我等ワロキニ曲^{マゲ}テキ、歸命亦ハタノムヲ
 タノ三ニスル事ト取違^{トリチガイ}セシユヘニ中興上人ハタスケ
 タノ下^{スメ}勸^ステシテスナリ然ハ御聞書ニ聖人ノ御
 流ハタノム一念ノ所肝^{カン}要^{ヤウ}ナリ故ニタノムト云コト
 ヲハ代々アソハシヨカレ候ヘトモ委^{クニ}多ク何トタノメトイフ
 コトヲシラサリキ然ハ前々住上人ノ御代ニ御文ヲ

御作候テ雜行ヲステ、後生タスケタマヘト一心ニ弥陀ヲタノメトアキウカニシラセラレ候然ハ御再興ノ上人ニテマシテスモナリ文タノムモタスケタマヘモヒツコト一事ナレトモ我等ワロキユヘニタノムト聞ハアテチカフニスルコトナリナド等トタノムニ註チユウヲ付ル人ハ多キナリアテチカフマカスタノニニスルスガレ總コレヲ首ニスルトキハ自カナリタスケタマヘハ名号ノ機ニアスレシナリコレニヨテ中祖ノタマハク曰南无阿弥陀佛ノ躰ハ

スナハチ我等衆生ノ後生タスケタマヘトタノニマウス心ナリト仰ラレタリ然ハタスケタマヘハ歸命ナリ无疑ノ信心ナリ疑蓋无雜ノ心ナリソコテ不了佛智ノ定散疑惑人念佛ト十劫妄念ノ自カ信ノ人ヲ他カ信心ノ報恩ノ念佛ニヒルカ翻ス様ニトテタスケタマヘヨ仰セラレナリタスケタマヘト信知テキタ成セシ所ニハアテチカフマカスタノニニスルモナキニシモアラサレトモタスケタマヘヨ首トヤサル時ハ名号ノイハレ謂ヲシラス名号我

物モノニナラサルニハ自カニナリ其故ハアテチカフ任ニカス
 絶スガタノ三ニスル等ハ名号直タチノ釋ナシタスケタマヘハ
 名号直釋ナリタスケタマヘト成ナラスハ吾祖ノ不思議
 ト信スル疑ヒナク信スルト仰セシ、信ノ一念ハ成セスト
 思フシソユヘハ名号廻向ノ信トシラヌナリ然ハ
 而師ノ勸一致イチチナリト知ヘシ 問テ祖師ノ不思議ト
 信スル疑ヒナシト信スルト蓮師ノタスケタマヘト一ナレハ
 祖師ノ方ニテ教人信シテモヨロシキカ如何 答テ

前段ニ述ツシコトヲシラスヤ定散疑惑ノ自カ信ヲ
 アラタマラスニハタスケタマヘニ非アラスレテハ改アララサルナリ
 ソコテタスケタマヘヲ首ニセスハナラヌナリ併シカシタスケ
 タマヘヲ勸ルトキハ不思議ト信スル疑ヒナシト信スルト云
 コトヲ離ハルルコトハナラヌナリ其故ハ皆ヒトツナルカユニ
 ヒトツナレトモ末代ノ今日ハ蓮師ノ御文章ヲ以テ
 勸ルカ至極ゴクノ所ト思フナリソユヘハ御聞書ニ云ク
 御文ハコシ凡夫往生ノ鏡カミナリ御文ノウヘニ法門凡

へキヤウニ思フ人アリ大ナル誤リナリ亦云凡夫ノ
佛ニナルコトヲヲシスヘシ後生タスケタマヘ下弥陀ヲ
タノメトイフヘシ何タル愚癡ノ衆生ナリトモ聞テ
信ヲトルヘシ當流ニハコレヨリホカノ法門ハナキナリ
亦云蓮如上人御病中大阪殿ヨリ御上洛ノトキ
明應八二月十八日サンハノ淨賢ノトコロニテ前任
上人へ對シ御申ナサレ候御一流ノ肝要ヲハ御文
ニ委クアソハシトメ之候此分ヲ能々御心得

アリ御門徒中へモ仰ツケラレ候下御遺言ノ
由ニ候然ハ前住上人ノ御安心モ御文ノコトク又
諸國ノ御門徒モ御文ノコトク信ヲエ之レヨトノ
支證ノタメニ御判ヲナサレ候事ト云文遺徳
記ニ云寛正初曆比ヨリ末代ノ劣機ヲ鑒テ經
論章疏師資ノ銘釋ヲ披閱シ愚凡速生ノ肝
腑ヲ撮取シテ數通ノ要文ヲツクリタマヘリコレ末
代ノ明燈ナリ偏ニ濁世ノ目足ナリ然ハ祖師

聖人ヨリ以来一念歸命ノ下ナリヲ勸ストイ下モ念
持ノ義ヲヲレハス爰ニ先師上人コノ義ヲ詳ツヒシカニシテ
无智ノ凡類ヲシテ明ニ難信金剛ノ真信ヲ獲得
セシムルコトヲ致ス實ニコレ先師上人ノ恩徳ナリ
モシコノ勸ニ非ハ奈アズシテカ枯渴ノ類生潤ノ期コカチア
ラシヤフカク貴敬スヘシ文然ハ安心ノ肝要ハ道
俗トモニ御文章ナリト仰ラシテ代々御判ヲア
ハシオカルナリ末燈鈔歎異鈔等ニ御判ヲ

押テ在家へ御免ハナキナリ能々心得ヘキモノナリ
○タノ三申テ候トハ御タスケ候へノ結ムスヒ成タル言
ナリ○タノム一念ノトキ往生一定御タスケ治定
ト存トハ上カニノ御タスケ候へノ信心ニコノコロ皆具
足ソクシテアルコトナレトモ稱名ノ他カナルコトヲアラス
サ下ナリ其故ハタノム一念トイフハ名号ノ機ニ
アラハレタルコトナレハ其時臨終セハ即得往生ス若
命イフチノフレハ自然ト多人念ニオヨフ道理ヲアカセリト

ノタマフ如何トナレハ此タノム一念ハ御誓言ノ乃至ノ
具足セル一念ナレハ^ス撰^ス多少トモ一多包容トモノ
多ヒ若イノチ延^ラレハ生涯^{ガイ}流出スル稱名ノ淵源^{ゲン}
此一念ニアリ故ニ御文章ニ一念ヲモテハ往生
治定ノ時刻トサタメテソノトキノ命ノフレハ自然
ト多念ニオヨフ道理ナリコレニヨリテ平生ノ時
一念往生治定ノウヘノ佛恩報盡ノ多念ノ稱
名トナラフトコロナリ文 故ニコノ一念ヨリ出ル稱

名ハ佛恩報謝ニナルトナリ○ タノムトハ御タスケ
候^ホノ促^チ言^メナリ○ 一念ノ時トハ一心ニ御タスケ候
ヘトタノム此心^ハノ胸^ハ中ニ成^シ候ヲ一念ノ時トイフ
ナリ^モ若^シ胸ノ中ニナキトキハ一念ノ名ハ付ヌト知^シ
故ニ祖師曰^ク按^ス真實信樂^ニ信樂^ニ有^リ一念^ハ一念^ト者^ハ
斯^レ顯^シ信樂開發時尅^シ之極^ニ促^ス彰^ス廣大難思慶^シ心^ヲ
也^文然ハ一心ニ御タスケ候ヘノ信心胸ノ中ノ開發
ヲイフナリ故ニ信心ニ一念トイフ名アリト知^ルヘシ

○往生一定トハ 往生サタリタト決定スルコトナリ
是則入正定聚ノ益ナリコレニヨテ中祖曰往生
治定ト思ヒサタムルクラ并ヲ一念發起住正定聚
トモ即得往生住不退轉トモイフナリ 文 ○御助ケ
治定トハワレラ息ノ切次第佛ニテリサトリノ開ル
コトヲ決定スルコトナリ 亦タノムトイフハ名号ノ機ニ
アスレシナレハタスカリツルト決定スルコトナリ即チ
攝取不捨ノ光明心光常護ノ益ニアツカリタルスカタ

ナリ ○存知ハ名号解了ノ一念持テチヲサス
ウシナス憶想スルヲ存知トイフナリ ○此上ノトハ
タノム一念業事成辦シテ心ニ満足スルコトヲアラハ
シ臨終往生ヲ待自カ念佛ノハナレタルコトナリ他
カノ稱名信心ハヒトツナリ 故ニ念聲是一トイフシ
カレトモ心ニテイハ信心口ニテイハ稱名トイフ口ノ
方ニ此上トイフナリ ○稱名ハハ念佛ノコト
ナリ然レトモ他カ信ノウヘニアラスハ稱名トハ申

サレヌコトナリソノユハ稱ハホムル義ナリ 名号カニ感
 得イクノ信ノ上ヨリ口ニ出ルヲ稱名トイフナリ 御聞
 書ニコノ人念佛ハ御タスケニアツカリタルアリカタサヨク
 トコロニオモヒテイラスルヲ口ニイタシテ南无阿
 弥陀佛ニト申スヲ佛恩ヲ報スルトハ申コトナリ文
 然ハ歡喜クニキ キヤウ慶喜ノ口ニイツル佛恩報謝ノ稱名ナリ
 ○御恩トハ 御惠メグミニアツカリシコトナリ 一念歸命
 ノ信心歡喜イタキシナリノ口ニイタル頂戴イタキシナリセシナリコレハ惠ナレハ

御恩トイフナリ ○報謝ホウジヤト存知喜ヨロコビ申候トハ歡喜
 慶喜ノヨロヒ口ニ出ルハ報謝ニナルトナリ 其故ハ
 正法念經言ク深心得レハ不壞心是名報恩文 佛頂
 經言ク汝チ遵佛語スル名報佛恩文 故ニ信タニ得ウレハ
 自然シヨクニ稱名ハ出スハナラヌナリ 出サルナラハ信不具
 足ナリ 祖師曰 真實信心ニハス必具名号ニ文亦心多
 歡喜ノ益トモ知恩報德ノ益トモ 憶念稱名イサ三
 アリテトモノタニハチウヤ晝夜不斷ヒルヨルニイサ三テトナレ

子ハナラヌハスナリ誠ニユヤスクシテエカタキハ他カ
 大信ツトメカタクシテツトメヤスキハ信ノウノ報謝
 ナリ口傳鈔云一信ノ上ノ稱名ノ事 聖人
 親鸞ノ御弟子ニ高田ノ覺信房カクシンハワ太良入道トイフ人
 アリキ重病ヲウケテ御坊中ニシテ獲麟ニノゾム
 トキ聖人親鸞入御アリテ危急ノ體ヲ御覽セ
 ラルトコロニ呼吸ノイキアラクシテステニタエナ
 ントスルニ稱名ヲコタラスヒマナシ其時聖人タツ

子オホセラレテノタマハク其久シケサニ念佛強盛
 ノ條マツ神妙タリタ、シ所存不審イカント覺信
 房コタヘマフサレテイハクヨロコヒステニチカツケリ存
 センコト一瞬ニセメル刹那ノアヒタタリトイフトモイ
 キノカヨハンホトハ往生ノ大益ヲエタル佛恩ヲ報謝
 セスハアルヘカラスト存スルニツイテカクノコトク報謝
 ノタメニ稱名ツカマツルモノナリト云コトキ聖人
 親鸞子シライ年来常隨給仕ノアヒタノ提撕テイセイソノシルシ

アリケリト御感ノアリキヨカシ隨喜ノ御ゴ落涙ラクライ千行萬センカウ
 行ナリシカレハワタクシニコレヲモテコレヲ案アンスルニ真
 宗ノ肝要カンエツ安心ノ要須スコレニアルモノ歎カ文 傳文ニ云
 聖人弘長コウチヤウ二歳ニ仲冬チュウトウ下旬ゲクシンノ候コウヨリイサカ不例フレイノ
 氣キマシマス自介ジケ以來イライ口ニ世事ジジヲマシマス夕ツキ佛恩ブツオンノ
 深キコトヲク聲コエニ餘言ヨリヲアサズモハラ稱名ネナムスルコ
 トナシシカラシテ同第八日午時ツホク頭北面ホクメム西右脇サイウケニ卧フシ
 給タテマツテ終ハツニ念佛ニノイキタエオハリヌ 文 然ハツトメ

ヤスケレハコソ臨終リンシウニテアソハサレタリ○コノ御コト
 ハリ聽聞チヤウモン申マウワテ候事コトトハ上ノ安心報謝コトノ理リリ
 我心ココロニ成ナリシ解トク了スノコトナリ○御開山聖人御出
 世ノ御恩トハ 經言キヤウゴン善男子佛及善菩薩ニ者ハ大醫ダイイト
 故名ナリ善知識ニ何以故知病知藥ニ應病授藥ニ故又言ク
 汝念ニ善知識ヲ生我如父母ニ養我如乳母ニ增長ニ菩提ヲ分ヲ
 如醫ニ療衆疾ヲ如天灑甘露ニ如日示正道ニ如月轉淨輪ヲ
 文 御批言ニアヒタテマツルコトコレ善知識ノ恩徳

ナリマコトニ報シテモツキカタシコノ縁ナクハツヒニ
三塗ニカヘリ多百千劫ヲフルトモ佛法ノ名字ヲ
キカサラン文 然ハ御開山御出世ナクハ一念皈命
ノ信心ヲワレラ胸ノ中ヘ入テ下サル人ナシ真
實信心ノ開闡スルコトハ祖師ノ惠ナリ開闡ノ
二字ハオホヒナルコトヲアキラカニヒラキアラストヨム
義ナリワレラ胸ノ中ニオホヒナルコトヲアキラカニ
ヒラキアラスシタナリ故ニ廣大難思ノ慶心トモ

信心海トモイフナリ御恩ハ右ノ信心海ヲタマハリ
タルナリ故ニ御開山ハ諸佛釋迦ノ代官ナリ讚
諸佛方便トキイタリ聖人ヒシリトアハシテ文
釋迦彌陀ハ慈悲ノ父母種々ニ善巧方便シ我
等カ无上ノ信心ヲ發起セシメタマヒケリ文ワレラ
カタメニハ御開山ハ信心ノ父ナリ彌陀ハ母ナリ
父ナクシテナンソ信心ノ子ハ生スヘキヤ然ハ開山ハ
信心ヲハナレサルナリ 師徳報謝トテ別ニワケル

コトニアラス信心ヲ得テ佛恩ノ稱多クヨロコビハ師
徳報謝ニナルナリ故ニ諸佛稱讚ノ益トモアレハ信
タニトシハ御本懐ニカナフナリサレハ御文章ニ金
剛堅固ノ信心ヲ決定セシメンコトニ弥陀如来ノ
本願ニアヒカキテ別シテハ聖人ノ御本意ニ多ク
又ヘキモノカ文 眞實ニ決定信ヲエシメン人アラ
ハ一ツハ聖人今日ノ報謝ノタメ一ツハ愚老カニ
七八ヶ年ノアヒタノ本懐トモオモヒ文 本願

一實ノ他カ信心ニモトツカン人ハ眞實ニ聖人ノ
報恩謝徳ノ御コトヲサシニモアヒソナハリツヘキモノ
ナリ文 ○次第相承ノ善知識ノアサカフサル御
勸化ノ御恩トアリカタク存知候トハマアタリ 親實語ヲ
相承血脉ケチミヤクシテアキラカニ耳ミノソコニウシテ一流ノ他
カ眞實ノ信心イテニタエセサルモノナリ文 源空
親鸞スハトモ有縁ノ善知識ヒロメスハ片州濁
世ノトモカスハイカテカ眞宗ヲサトフマシ文 カク仰セ

アリ然ハワシラ信ヲウルコトハ御相承ノ恩澤ナリ此
御恩ヲ報スルトテ外ニナシ 名願ヲ念シテ彼本
懐ニ順スルニシカス 文 須佛号ヲ稱シテ師恩ヲ報
スヘシ文 夏ノ御文章ニ抑今テ目ハステニ前任上
人ノ御正忌ニワタラセオハシテスアヒタ未安心ノヒト
ヒトハ信心ヲヨク〜トラセタマヒ候ハ、スナハチ今
日前任ノ報謝トモナルヘク候 文 然ハ信心ヲトリテ
佛恩ノ稱名スレハ師ノ本懐ニカナクユヘニ師恩ヲ

報スルニナルトナリ○ 此上ハ定メオカセラル、御控
一期ヲ限リ守リ可申候トハ祖師聖人御定判
ノ宗風ハ真俗ニ諦是ヲ總シテ御控トイフ其
真諦門トイフ南无阿彌陀佛ナリコノ名号ノ
スカタ謂ヲ真諦門トイフ信心歡喜ノ一念即得
往生ス此信ヲ得ルニハ外儀ノスカタヲ不簡惡業
煩惱ノ深重ニカ、ハラス臨終ヲ不期來迎ヲタノ
テス一念發起平生業成即得往生住不退轉ノ

益ヲ得テ往生ノ遂^{トゲ}素懐^ツラ^一タテツル是ヲ真諦
 門トイフコト安心ニ就^ツテ一期ノ嗜^{タケ}アリ^キコレヲ亦控
 トイフ其スカタ御文章ニ曰信心決定ノ文ハ佛
 恩ノ稱名間斷^{ケシ}アル^{ダニ}テシク候^文他宗他人ニ對シテ
 コノ信心ノヤウヲ沙汰スヘカラス^テタ自餘ノ一切ノ佛
 菩薩ナラヒニ諸神等ヲモワカ信セヌ^テナリ^ア
 ナカチニコレヲカロシムヘカラス^コシテコトニ弥陀一佛ノ功
 徳ノウチニ皆一切ノ諸神ハコモレリト思フヘキモノ

ナリ物^ツ惣^シテ一切ノ諸宗諸法ニオヒテソレリヲナスヘ
 カラスコレヲモテ當流ノ掟ヲヨク守ル人ト名^ナクヘシ
 サレハ聖人ノ云クタトヒ牛ヌス人トハイハルトモモシ
 ハ後世者モシハ善人モシハ佛法者トニユルヤウニフ
 ル^テフヘカラス^文他カノ信心ノトホリ聽聞ノトモカ
 ラコレオホキトコロニコレヲ坊主ヨリ腹^フ立^リセシムルヨシ
 キコエハネリ言語道斷ノ次第ナリ^文他人ノ
 中トモイハス^テタ大道路次ナントニテモ關屋船

中ヲモハカラス佛法方ノ讚嘆ヲスルヲ勿躰ナ
 キ次第ナリ文 當流ノ念佛者ヲ或ハ人アリテ正
 宗ソトアヒタツヌルコトタトヒアリトモシカト 當宗
 念佛者トコタフヘカフスタ、ナニ宗トモナキ念佛者
 ナリトコタフヘシ是即チ我聖人ノ仰カカルトコロノ
 佛法者氣色ニエヌルニナルヘシ文 内心ニサソト
 タトヒ領解ストイフトモカサ子テ人ニ其オモムキ
 ヲヨク一相タツ子テ信心ノカタヲハ治定スヘシ文

信心ノエタルトホリヲハイクタヒモ一人ニタツ子テ
 他カノ安心ヲハ治定スヘシ文 モトヨリワカ安心ノ趣キ
 イテタ決定セシムル分モナキ間タ其不審ヲ出ス
 ヘキトコロニ心中ヲツクニテアリノケ、ニカタラサルタケヒ類
 アルヘシコレヲセメアヒタツヌルトコロニアリノケ、ニ心
 中ヲカタラスシテ當場ヲイヒヌケントスル人ノ三ナリ
 勿躰ナキ次第ナリ文 信心決定ノ人モ細々ニ同
 行ニ會入ノトキハアヒタカヒニ信心ノ沙汰アラハコシ

即^チ真宗繁昌ノ根元ナリ文親鸞ハ弟子一
 人モモタストコソ仰^レシ候ヒツシ文一ツニハ我身ノ
 往生スヘキ安心ヲ治定スヘシニニハ人ヲ勸化セシ
 宿善无宿善ノフタツヲ分別シテ勸化ヲイタス
 ヘシ文我身ノアヤレルトコロノ心中ヲ心底ニノコサ
 スシテ當寺ノ御影前ニオヒテ廻^エ心懺悔^{サシ}シテ諸
 人ノ身ニコレヲキカシムルヤウニ毎日毎夜ニカタルヘ
 シ文右^{タイ}大概^{ガイ}掟ヲ集ルコト如此具^ツニ述^ルニ不^イ遑^{アラ}

御文章ヲ拜見スヘシ上来ノ安心ヲ得テ掟ヲ守リ
 報土往生ノ素懐^ソヲトケ候事^{ヒト}偏^ゲニ外^ゴ護ノ善知
 識^{フシ}ノ恩^チ致^{ナリ}ナリ其善知識トイフ國王ナリコノ
 王法ヲ總^{ソウ}シテ俗諦^{ゾクタイ}門トイフ王法ノスカタ^外課^ニ就^ヒ
^{外トモイフナリ}
 テ慎^ツアリ是ヲ掟トイフナリ其スカタ御文章ニ曰
 ツ外ニハ王法ヲ以テ本トシ仁義ヲ先トシ世間通
 途ノ儀ニ順シテ守護地頭ニキテハ疎略ナクカキリ
 凡年貢所當ヲツフサニ沙汰ヲイタシ^文夫國ニ

アズ守護方トコロニアズ地頭方ニライテ我ハ佛
 法ヲアカメ信心ヲエタル身ナリトイヒテ踈畧ノ儀
 ヲメクアルヘカスイヨク公事ヲ專ニスヘキモ
 ノナリ文右大概タイガクヨキテ提ヲ集ルコト如此餘ハ御文章
 ヲ拜見スヘシコト提ヲ我等守ルコトマシテ外護ノ
 善知識ノ恩澤ナリ外護ノ知識トイフハ恐多クモ
 帝王ナリコト外護ノ恩惠ニヨリテ人道ヲ歩ホ
 行シテ真俗ニ諦ノ宗風ヲキ報土往生スタトヒ

適クテ信心ヲ得ルトイフトモ外護ナクハ往生セス故ニ
 罕クエ華嚴言若無王力功行不成法滅無餘况
 能利濟文モシ王力ナクハ我等宿執一ヒカレテ
 人道ヲ歩行セス皆人墮獄スソノ云ハ經言強者
 伏弱轉相剋賊殘害殺戮迭相吞噬不知修善惡逆
 無道後受殃罰自然趣向文故ニ修羅ノ軍不絶
 コト云ニ導大師云或人アリテ三種无分者名作
 著人皮畜生非名人也文然ハ人面獸心ナシ他カ

ノ信心得ルコトアラシヤ此道理ナルカニ一人念發起
 スルモ憶念相續スルモ皇恩ニアラストイフコトナシ
 盲冥ノワレラカ者ニ帝禁令ヲ垂道理ヲ和解
 シテ教冬ヘリ然ハ現在ノ王法國制仁義等ノ
 教ナクハ五常ノ人道ヲ誰カ行ニヤ皆人畜トナ
 リ又ヘシ然ハ我等人道ヲ歩行スルコトハ王法禁令
 ノ六ナリ王制ノ故ニ天理ヲ知ル天理ヲ知者ハ神
 ヲ鹿畧ニセス神ヲ恐ル者ハ帝ヲ尊奉ス帝

ヲ尊奉スル者ハ禁令ニ遵守ス天理トハ因果ノ
 道理ヲワキテヘルヨリ外ナカルヘシ一善ヲナサハ一善
 果報ヲ得ル一惡ヲナサハ一惡果報ヲ得ル經ニハ五
 惡ヲ戒テ五善ヲ持トナリ五善ハ即チ王法仁義ノ
 人道ナリ人道ニ違背スル者ハ墮獄ノ者ナリ上
 来ノ掟ヲ感戴スル者ヲ人間ノ為體此仁多クシ
 時冥衆護持シタフ正法念經言人不持戒諸
 天減少阿脩羅盛善龍无カ惡龍有カ惡龍有

力則降霜雹非時暴風疾雨五穀不登疾疫競起人民飢饉互相殘害若人持戒多諸天增足威光脩羅減少惡龍无力善龍有力善龍有力風雨順時四氣和暢甘雨時降稔穀豐人民安樂兵戈戰息疾疫不行也文然八生々ニウケシ六道ノ生ヨリハ此度ヒノ人身モトモヨロコハシク世々ニ蒙レ國王ノ恩ヨリハ此トコロノ皇恩コトニオモレ世間ニツケ出世ニツケ恩ヲアフキ徳ヲアフクイカテカ忽

緒シタテマツルヘケンヤイカニイハシヤ專修念佛ノ行者在々所々ニシテ一涕ヲ吞ノミ一食ヲウクルニイタルマテ皇恩ナラストイフコトナキニ於テヲヤシカレハ佛法王法ハ一雙ノ法ナリ鳥ノツバサ兩ノツバサ羽異ノコトク車ノフタツノ輪ノコトシ一闕テモ不可ナリ故ニ佛法ヲモテハ王法ヲ守リ王法ヲモテハ佛法ヲアカムコトニ龍樹偈云ク思ヲ知ハ大悲ノ本ナリ思ヲ知サルヲハ畜生トナツクトノ多クニリ畜生ナソ他カ

ノ信ヲ得ル人アラシヤステニ今テ度ノ御消息ニ曰ク
 聞名信喜ノ安心ニ住シツク攝取光中ニ起^キ卧^ダシ報
 恩ノ稱名ト共ニ職業^{レヨクケウ}ヲ励^{ハゲ}三他ノ權利^{ケケリ}ヲ妨^{サダ}ケス
 オカ義^ギ務^ムヲ盡^{ツク}シ朝旨ヲ奉シ國制ヲ守リ候
 ハ觸^{ソク}光柔^{ニウヤシ}輒^{ヤメ}ノ拙言益ムナシカラス聞名總持ノ願
 カシルシアリテ心ヒロク體^{タイ}ヲ多^タクニ外ハ王化ヲ輔^{タス}ケ
 内ハ宗風ヲ興^{ヨブ}シ真宗ノ面目此上ハアルテシク
 候^文 右上来ノ真俗ニ諦ノ旋ヲ守リ候ハ報

土往生ノ大益ヲ得ルナリ此皇恩ヲ報スルトテ外
 ニナシ生涯^{シヤウガイ}真俗ノ旋ヲ守リ候ハ睿^{アイ}慮^{リヨ}ニ相契^{カナ}ヒ
 報謝ニナリヌヘシ蓋^{ケタシ}上来示スカ如クコノ改悔ハ三
 經七祖開山善知識ノ御勸化ニ能^ツ相應^シ能^ツ協^フ
 ナリ

○ニツニハ當流正意ノ安心ヲアルシテ末代ノ異
 安心邪義ヲ明^イ斷^{ダン}ス例^{レイ}セハ元祖ノ一^レ枚^ヘ起^テ證^シ文
 ノ奥書ノコトク浄土宗ノ安心起行此一紙ニ至

極セリ源空カ所存此外ニ入テ別義ヲ存セス滅
 後ノ邪義ヲフセカニカ為ニ所存ラシルシヲスニヌトノ
 夕マヘルカ如シ當流ニアリテハコノ改悔ニテ異安心
 ノ邪義ノ知ルコトヲアスハシタルナリイカントイフニ異
 安心ノ人ハ改悔ノ文言ノ通り口ニ述クルコトヲ嫌キヒ
 法ノ方ハカリヲ申テ御勸化ノ口真似クキマテ子ナリ機ニ
 ウケエタコトヲイハス機キ受シユナクハ无因他因ノ外道
 ナリ故ニ六字ノ名号行者ニアスレシスカタハ改悔

ノ文言ノ通りナリト蓮師コレヲシラセタマヒシナ
 リコノ改悔ノ外コトヲ人ル人ハ異安心ナリト定メ
 マシマス御慈悲ナリ

○三ツニ改悔ヲ口ニ述ク子ハナラヌトイフコトイカ
 ントイフニ抑此改悔ノ述始ハ天親菩薩ナリ
 世尊我一心歸命盡十方无寻光如来願生安
 樂國文曇鸞ノ云我一心トハ天親自シ督トクノコトハ
 ナリイフコトハ无寻光如来ヲ念シテ安樂國ニ

生セシテ願ス心相續シテ他想間雜ナシ文高祖ハ
コノ督ノ字ヲ勸也卒也正也トノ夕々フ勸ハコ、ニ
テハス、ムル義ナリス、メハイハスニ居レヌコトイハ
徳ノウクコトナリ信心ニハ自ラ教人信ノス、メル義
アルナリテ夕々御開山ノ御勸化ニ能シタカフニニ
報恩謝徳ニナルナリ 卒トハ夕々信心ニハ諸文具
足シ引連ナリ故ニ別解別行異學異見等
外ニ障之レス内ノ群賊惡獸ニサレレス夕々トハ

軍帥ノ万卒ヲヒキツレヒキシタカフコトク督ト我
物ニナレハス、ニテ領解ヲ述ルナリノレハ人ヲ
サソヒイサナクニナルトナリ 讚ニ盡十方无尋光
佛一心ニ皈命スルヲコソ天親菩薩ノニコトニ願作
佛心ト人夕々へ願作佛ノ心ハコシ度衆生ノコトナ
リ度衆生ノ心ハコシ利他真實ノ信心ナリ文
善道守云自信教人信難中轉更難大悲傳
普化真成報佛恩文
正トハ一止ルトコレス

タル字ナリ亦ハタシヒトモシタカフトモヨム文字
ナリ我心^口本願ニシタカフト丸一心ノタシキコ、
ロニアラスハ教人信ニナリ難シ教人信ニナラスハ
佛恩報謝ニモナラサルナリ然ハ改悔ヲ述ルハ
淳信相續シテ歡喜慶喜心ノアラスレ身ノオ
キ所モナクオトリアカルホトニ思フアヒタ述ルナリ
ノフルト其身ハ増信シ他ニ對スレハ勸化ニナルナリ
故ニ佛恩報謝ニナルトナリ信即ヨロコフコ^口

ナリウレシケレハイハスニ居ラレヌナリコレニヨテ述
スハナラヌナリ 右上来三段ヲ聞持ノスカタハ
改悔ナレハ異安心 邪義ヲアラタメテ正意ヲ
ノフル真實信心ノ行者ナレハ能ク文ニ協ヒ能
相應スルナリアラタフト

明治九子年九月

満七十歳

改悔協文集下巻終

右改悔ノ文言御相承ノ御勸化ニ能相應ストイコト書
與ノ義御同明ノ乞トイヘトモ聊ヲ簡ナキ間堅辭退ス
雖然頻ノ所望難默止ニ依テ終ニ明治ニ己年三月
書記之^ニ其後御同行各各ニ書寫ストイヘトモ或ハ脫
字トナリ或ハ追書^ヲ加ヘ一日瞭然ナラスコレモレ後年ニ
イタラハイカナル謬^リトナランモハカリ難ク深ク恐ル
處ナリ然ルニ再ヒ御同行ノ所望切ナレハ辭スルニ言
ナク此度上梓ノコトナリ又元來愚拙ハ幼年ヨリ

商業ヲ專^ラニシテ無學短才ナレハ述^アラス文言
定テ分^ラサルヲメト甚恐耻ニタヘスサリナカ^ラテ詮
スル所唯^々自督^タ安志ノ上ヨリ聽聞記得ノマ^ラテ出
シ候篤ト御推見ヲ給ヒテハ安心ノ便ニモナルヘキ歎
モシアヤマリアラン處ハ取捨ヲ加ヘタ^ラフヘシ敬白

カキオクニ取捨加フトモ疑ヒヤ
ソレリヲナスナ流レクム身ハ

五言詩
卷十

施印

